

基本目標2 人がつながり交わりのある地域づくり

1. 人がつながり交わりのある地域づくり

①地域における情報共有の促進

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性												
地域懇談会の開催による情報共有	1	<p>地域におけるニーズの把握、生活福祉課題の明確化を進めるとともに、地域住民同士の情報共有を促進するため、地域懇談会を定期的に行います。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> </tr> <tr> <td>地域懇談会の開催</td> <td></td> <td>隔年開催 →</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	地域懇談会の開催		隔年開催 →		→		63	市福祉課と連携し、29年度～30年度にかけて市内8地区で座談会を開催。29年度は5地区で開催し、各地区の課題の洗い出し、及び解決策について話し合い、情報の共有を行なった。	2	<p>地区別座談会で課題や解決策を参考に、地域福祉計画、地域福祉活動計画の策定を行なっていく。</p>	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	H26	H27	H28	H29	H30														
地域懇談会の開催		隔年開催 →		→															

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

②地域ネットワーク機能の充実

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
地域ネットワーク機能の強化	1	相談支援から具体的な支援まで、早期対応を図るための専門機関や市(行政)などとのネットワーク機能を強化します。	64	個々の事業において、各機関との連携を行った。今後、ネットワーク機能を強化する。	2	平成30年度4月1日に施行される、改正社会福祉法を見据え、包括的な支援体制構築の為、市福祉課と協議を進める。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
地域福祉活動者との連携の強化	1	地域の実状に即したきめの細かな地域福祉活動が推進できるよう、区長会、民生委員・児童委員、ボランティア連絡協議会などとの連携を強化します。	64	各事業において、各団体の連携を行った。	2	地域共生社会推進の為、今後も連携強化に努める。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
福祉サービス事業者との連携の強化	1	ボランティアニーズの把握など、福祉サービス事業者との連携を強化します。	64	ニーズ調査を行っているが、回答数が増えていない。	2	今年度も引き続き、調査を実施。社会福祉法人連絡会が設立されたことからそこの周知もしていくことが考えられる。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

③地域の実態とニーズの把握

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
地域懇談会の開催	1	地域におけるニーズの把握、生活福祉課題の明確化を進めるため、地域懇談会を定期的に行います。	65	市福祉課と連携し、29年度～30年度にかけて市内8地区で座談会を開催。29年度は5地区で開催、各地区の課題の洗い出し、及び解決策について話しあった。	2	座談会をもとに把握した各地区のニーズや、生活福祉課題を参考に、地域福祉活動計画の策定を行なう。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
積極的なアウトリーチの推進	1	コミュニティソーシャルワーカーを中心に、積極的なアウトリーチを推進し、制度の狭間や支援につながりにくい生活課題の発見を強化します。	65	H29年度の準備期間を経て、H30年度よりコミュニティソーシャルワーカーが配置された。アウトリーチによるニーズ把握・支援は今後積極的に実施していく予定。	3	市民への周知活動や積極的なアウトリーチ、地域や関係機関との連携を図り、総合的かつ包括的な支援を行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
			未実施	4	相談や訪問の中でニーズの把握に努める	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了	

2. 地域による早期発見・早期対応の仕組みづくり

①地域の見守り体制の充実

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
地域の見守り体制との連携強化	1	区長会、民生委員・児童委員などが行う見守り活動を推進するとともに、地域住民、専門機関、市(行政)等と連携した対応を強化します。	67	区長会・民児協の会議には、不定期に参加していたが、地域住民との連携は行えていなかった。	3	平成30年度よりCSWを設置し、地域を巻き込んだ支援を行えるようにする。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				関係機関と情報の共有を行い、地域の見守りを行なった。	2	今後も、関係機関と連携を図っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	社会福祉協議会支部単位での、重層的な見守り活動を支援します。	67	社協支部の中で見守りを実施した。	2	協議体、CSWと連携した見守りが行えるように検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

②身近な相談体制の充実

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
各種相談事業の充実	1	多様化している心配ごと等の相談に対応できるように、相談員や日常生活自立支援事業の専門員及び生活支援員などの資質の向上を図り、相談対応を充実します。 【相談事業】 ・心配事ごと相談 ・結婚相談 ・日常生活自立支援事業、貸付、生活困窮(H27年度追加)	68	活支援員同士の情報交換による資質向上の為に生活支援員に対し研修を行った。 ・生活困窮については、自立相談支援事業従事者要請研修・生活困窮者自立支援制度意見交換会等に参加した。 ・心配ごと相談においては、相談員の資質向上を目的に外部講師を呼び研修を実施。 ・結婚相談においては、相談員の連携を図るため、定期的に情報交換会を実施している。	3	・今後も研修の実施及び参加により専門員・生活支援員の資質の向上を図っていく。(日常生活自立支援事業) ・平成30年度、新設された総合相談窓口との連携を密に行い、貸付、生活困窮事業を行なっていく。 ・総合相談窓口開設に伴い、事業の継続か否かを検討していく。 ・イベント開催や相談員の外部研修等を検討し、事業の充実を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
身近な相談体制の充実	1	民生委員・児童委員など地域の相談員と連携し、地域の新たな人材を活用した身近な相談員の育成に努めます。	68	新たな人材の発掘に至っていない。	4	小地域での相談体制を作れるよう、それをバックアップできる仕組みを考える。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	コミュニティソーシャルワーカーを中心とした、社会福祉協議会支部単位での相談体制の構築を検討します。	68	H30年度、コミュニティソーシャルワーカーの配置は1名。社協支部単位での相談体制構築は出来ていない。	4	職員の地区担当制も含め、小地域単位での相談体制の構築を今後も継続検討していく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

③地域と専門職の連携体制の充実

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
福祉・保健・医療の連携体制の構築	1	多様化、重複化した生活福祉課題に対応するため、福祉・保健・医療との連携体制を強化します。	68	事業ごとに、必要に応じて関係機関と連携を図っている。	2	現在検討されている「地域共生社会」の実施を踏まえ、各関係機関と横の連携について協議を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
	2	生活福祉課題を抱え、社会的に孤立している住民に対しては、専門性の高いサロンに結び付けます。	68	平成29年度未実施	4	必要に応じて、当事者向けのサロンを展開していく必要がある。その場合、専門職の配置も必要になることから、他機関との連携、職員体制の見直しも検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
				在宅介護支援センターの職員が協議体の一員として参加している。そこで、地域の実情に応じた居場所の検討が始まった。	4	地域の実情にあい、活性化が図れるようなサロンを検討していく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
	3	相談支援事業を充実するとともに、ひきこもりや心の病、家庭支援などに対応するため、専門機関と連携したサロン事業を推進します。	68	ひきこもりの家族を対象としたサロンの実施。月1回開催。	2	ひきこもりの家族を対象にしたサロンを月1回継続。29年度も新規参加者がいない状況だった為、引き続き広報や社協だよりでの周知。関係機関への周知を行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
				必要とおもわれる方の情報提供の実施	4	生活支援体制整備事業における地域の協議体に在宅介護支援センターの職員が参加し、地域の実情にあったサービスの構築に努める。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

3. 地域交流のあるまちづくり

①声かけ・あいさつ運動の推進

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
声かけ・あいさつ運動の推進	1	関係機関・団体、市(行政)などと連携し、市域全体の「声かけ・あいさつ運動」を推進します。	69	平成29年度に実施	4	顔の見える関係が作れるよう、地域の中で話し合いを行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

②交流活動の促進

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
	1	住民同士が気軽に集える地域の交流の場であるサロン活動への支援を充実します。	70	サロンの研修の情報提供を行った。また、昨年に引き続き団体助成金事業を実施し、申請のあった団体へ助成。	2	市内でサロン活動の拡充が図れるよう、レクリエーション用具の貸し出し、立ち上げの相談に乗るなどの支援を行っていく。より多くの団体に団体助成金を活用してもらえるように周知を行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了

交流活動への支援強化	2	世代間交流スポーツ大会、高齢者昼食会など、社会福祉協議会支部を通じた支援を充実します。	70	地域によって世代間交流事業や昼食会を実施している所もある。	2	全ての地域で何らかの交流事業が実施できるよう、社協として支援を継続していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	3	世代を超えた各地区の伝統文化の継承など、地域の交流活動への支援を充実します。 【地域活動の支援】 ・餅つき、しめ縄作り、どんどん焼き、ほたる祭り等	70	地域によって世代間交流事業や昼食会を実施している所もあり、今後も社協として支援を継続していく。	2	全ての地域で何らかの交流事業が実施できるよう、社協として支援を継続していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分